

けて努力する。

地域センター病院への利用者誘導は

答 市民への行政情報の提供、共有、対話により信頼関係の構築を図り、行政課題の解決に取り組む。

問 移転に伴つて、特に高齢者や小児などの交通弱者といわれる方々の交通機関対策は。

答 路線バスの運行経路について、富良野バスと協議して西達布・老節布線、麓郷線、御料線は地域センター病院が発着。麻町線は経由となる事で合意。

【その他、介護保険事業、教育行政について質問】



市政執行の基本的概念は

問 地域懇談会や連合会長会議、市長室トークなどで市民の反応は大変厳しく、時間内の6割は行政側の一方的な説明であり、民意が受け入れられなかつたと指摘されている。市長の市民に対する意思反映、民意の受け止め方、情報提供の考え方を伺う。

問 協会病院の跡地利用の方向を一時も早く発表すべきと考へる。その取組みと進捗状

答 市政が直接行う住民サービスも抑制せざるを得ない状況も想定し、市民の福祉を守り自立した財政運用を行う上から市民と共通認識の行政と協働が重要なものと認識している。

問 財政健全化計画は、身の丈にあつた健全財政を目指すとしている。財政健全化計画の重要課題と取組み方を伺う。

答 行政が直接行う住民サービスも抑制せざるを得ない状況も想定し、市民の福祉を守り自立した財政運用を行う上から市民と共通認識の行政と協働が重要なものと認識している。

【その他、介護保険事業、教育行政について質問】

問 富良野市行革推進市民委員会の外部評価の目的と何を求めるのか伺う。

答 行政改革は従前の枠組、前例にとらわれない前向きな姿勢、行動が重要だと考える。

【その他、介護保険事業、教育行政について質問】

問 市長は、市町村合併をどう考へているか。また、広域連合と合併の整合性を伺う。

答 広域連合が合併に向かう土壌作りであると考える。

【その他、介護保険事業、教育行政について質問】

問 中心市街地活性化の取組み

貧困層の広がり、格差社会

況について伺う。

答 市民の意見募集、商店街や富良野商工会議所等との意見交換をし、利活用計画の方針を定めるところである。

ごみ分別の明確化を

問 ごみ対策はごみの減量化や処理方法が多岐となり市民に生活上大変な苦悩を発生させている。ごみの分別方法を早急に検討し、見直すべきと考える。市長の考えを伺う。

答 分別見直しは市民への周知徹底が最重要と考える。

【その他の質問】

◇合併浄化槽について
◇協会病院医師確保について
◇高齢者医療福祉について
◇児童館開所拡大について
◇公衆浴場確保について
◇地産地消ビジョンについて
◇いじめ問題に対する対応は

市町村合併の方向性は

問 市長は、市町村合併をどう考へているか。また、広域連合と合併の整合性を伺う。

答 広域連合が合併に向かう土壌作りであると考える。

【その他、介護保険事業、教育行政について質問】

問 農村観光都市の形成

問 税制改悪、社会保障の切捨、劣悪な労働条件。働く

貧困層（ワーキングプア）と言われる生活保護水準以下で暮らす世帯は400万戸100万人を超えている。人が行けないほど、社会の発展を阻害している。現状の認識や国政に対する見解を伺う。

答 都市と地方の格差が拡大している。高齢者に対する負担増や定率減税廃止などに連動して、国保税や介護保険料など、益々、税の負担は多くなつてくる。社会的弱者へ総合的な対策を講じるよう全道市長会などを通じて要望する。

医療に対する不安が拡大

問 医師不足、療養病床削減、リハビリ日数制限など市民の不安が広がっている。要望活動など今後の対応は。

答 北海道市長会を通じて関係機関・厚生労働省に要請。

【その他の質問】

◇今後の市町村合併
◇地域センター病院跡地利用
◇高齢者福祉の考え方
◇後期高齢者医療制度
◇地域センター病院跡地利用
◇高齢者医療制度
◇農業行政
◇農業政策
①担い手育成の支援
②品目横断的経営安定対策
③適正農業規範への支援
④学校農業園を活用しての食農教育
⑤子ども未来づくりフォーラムの目的
⑥ことぶき大学の魅力づくり

独自の施策が必要である。

答 情報発信、PR活動。工場観光のプログラム作成、人材育成。新規就農などを支援。

問 税制改悪、社会保障の切

捨、劣悪な労働条件。働く

貧困層（ワーキングプア）と

言われる生活保護水準以下で暮らす世帯は400万戸100万人を超えている。人が行けないほど、社会の発展を阻害している。現状の認識や国政に対する見解を伺う。

答 都市と地方の格差が拡大している。高齢者に対する負担増や定率減税廃止などに連動して、国保税や介護保険料など、益々、税の負担は多くなつてくる。社会的弱者へ総合的な対策を講じるよう全道市長会などを通じて要望する。

医療に対する不安が拡大

問 医師不足、療養病床削減、リハビリ日数制限など市民の不安が広がっている。要望活動など今後の対応は。

答 北海道市長会を通じて関係機関・厚生労働省に要請。

【その他の質問】

◇今後の市町村合併
◇地域センター病院跡地利用
◇高齢者医療制度
◇農業行政
◇農業政策
①担い手育成の支援
②品目横断的経営安定対策
③適正農業規範への支援
④学校農業園を活用しての食農教育
⑤子ども未来づくりフォーラムの目的
⑥ことぶき大学の魅力づくり